

八戸工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	英語コミュニケーションⅢA(0256)	
科目基礎情報							
科目番号		3M14		科目区分		一般 / 必修	
授業形態		講義		単位の種別と単位数		履修単位: 1	
開設学科		産業システム工学科機械システムデザインコース		対象学年		3	
開設期		前期		週時間数		2	
教科書/教材		[必修編] 英作文のトレーニング、三訂版 READING POWER ADVANCED					
担当教員		菊池 秋夫					
到達目標							
This class's objective is to introduce students to English critical thinking, with a strong emphasis on sharing and writing opinions. Students are required to join discussions on various subjects. Students are also required to improve reading skills by extensive reading.							
ルーブリック							
		Ideal Level of Achievement (Very Good)		Standard Level of Achievement (Good)		Unacceptable Level of Achievement (Fail)	
Evaluation 1		Students are able to write and express clearly and concisely their opinions on a number of subjects, using appropriate vocabulary and grammar.		Students can express and write their opinions and ideas, with minimal errors.		Students are not able to express or write their opinions, in a logical or understandable way.	
学科の到達目標項目との関係							
ディプロマポリシー DP6							
教育方法等							
概要		この授業では、多読学習を通じて情報を素早く正確に読み取る力を育成し、様々なトピックに関して自らの意見を考える習慣付を目的とする。また、重要な文法事項をカバーし情報を正確に理解かつ発信する力を育成することを目的とする。					
授業の進め方・方法		授業では、参考書ATLAS、ATLASに基づいた問題集を用いて文法項目について体系的に学習する。多読学習を行う。授業1回ないし2回につきTOPICを提示し自らの考えを80-100語の英文にまとめる。春学期においては、マシュー・トマス教員によるライティング指導を行い、夏学期はオンライン英会話を行う予定である。					
注意点		読書と聞くと受動的な学習と思うかもしれないが、「これは何か?」「次はどうか?」という問題意識を持ちながら主体的に読むというActive readingという姿勢を身に付けてほしい。英語だけに限らず、これからの生涯を通じた学習姿勢として非常に有益なスキルである。					
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	Introduction				
		2週	Unit 1 / Extensive Reading			Topic sentenceを書くことができる 1	
		3週	Unit 2 / Extensive Reading			Topic sentenceを書くことができる 2	
		4週	Unit 3 / Extensive Reading			Topic sentenceを書くことができる 3	
		5週	Unit 4/ Extensive Reading			Support sentenceを書くことができる1	
		6週	Unit 5 / Extensive Reading			Support sentenceを書くことができる2	
		7週	Unit 6 / Extensive Reading			Support sentenceを書くことができる3	
		8週	小テスト				
	2ndQ	9週	Unit 7 / Extensive Reading			Support setenceの構成ができる	
		10週	Unit 8 / Extensive Reading			Support setenceの構成ができる	
		11週	Unit 9 / Extensive Reading			Support setenceの構成ができる	
		12週	Unit 10 / Extensive Reading			Support setenceの構成ができる	
		13週	Review				
		14週	Review				
		15週	Review				
		16週	到達度試験 (答案返却とまとめ)				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週	
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	2		
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	2		
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3		
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3		
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3		
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3		
			説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3			

	Examination	Presentation	Mutual Evaluations between students	Participation	Portfolio	Homework	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	0	0
Basic Ability	7 0	1 5	0	5	5	5	0
Technical Ability	0	0	0	0	0	0	0
Interdisciplinary Ability	0	0	0	0	0	0	0